

鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

部会名	地域福祉部会	会議名	第 6 回会議		
日付	2023/1/13	場所	鶴嶺東コミセン	記入者	平野
<主な内容>					
第 2 部 部会会議					
1.部会長より					
・子ども会が縮小傾向にあり、推進協の会長、副会長の中には部会に出席するのが難しい状況の方々がいらっしゃり、青少年育成部会の単独での活動が難しくなっている。次年度以降の部会編成では地域福祉部会と統合される方向で話が進められている。					
・2月末までに次年度の事業計画を作成する必要がある、青少年育成部会と統合されることを踏まえて、計画を作成した方がよい。					
・「知ろう・学ぼう認知症」を11月上旬に鶴嶺東地区まちぢから協議会員全員に郵送した。					
2. 認知症サポーター養成講座等の実施状況報告(包括さくら)					
・地域福祉部会での話し合いの状況を各自治会で報告していただいたり、「知ろう・学ぼう認知症」を配布していただいたおかげで、今年度に入って6回「認知症サポーター養成講座」を鶴嶺東地区内で開催することができており、今後も開催依頼が2回は来ている。「認知症サポーター養成講座」を受講してくださった方が更に講座を手伝ってくれたり、「オレンジカフェ(認知症カフェ)」に関心を持って下さる方とカフェ立ち上げに向けた取り組みを進めることができている。					
3. 「知ろう・学ぼう認知症」の活用・認知症の啓発活動について					
・認知症の啓発については単年度で終了できるものではないため継続していく必要があると考えているが地域福祉部会では別の活動を進めていくということであれば今後の活動については地区社協で引き継いでも良いとは考えている。					
・ひきつづき認知症の啓発については必要と思うが、次年度以降はそればかりをやっていくわけにもいかない。					
・地域の一員として家族とどう接したら良いのか家族会の方や当事者の話などが聞けると良い。					
・青少年部会は子育て世代になるので、認知症の周知の対象と考えることができるが、地域の子供たちに関わることもやっていく必要がある。					
4. 次回の内容について					
・次年度の事業計画を考える必要があるため各自で案を考えてくることとする。					
<次回の予定・内容>					
次回：令和5年2月17日13:00～全体会					
・次年度の事業計画について					
<その他>					
欠席者：藤崎氏、服部氏					